（別紙4（2））

事業所名　あびこやすらぎの里

目標達成計画

作成日：　令和　　4　年　3　月　9　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	61	自発的に体調変化や環境的なことに対する要望の訴えが難しい状況である入居者様が多い現状で 最近訪問看護師から各入居者様の部屋の温度設定についての指摘があった等、入居者様の健康管理に対して意識の低い事案があった。	高齢者の特性について広く理解する必要がある。そこから疾病に対する予防、初期対応に活かす。	各ユニットで発熱、便秘、圧迫骨折について振り分けてグループホームの職員として理解すべき内容を整理し研修会の場で発表し共有する。	3ヶ月
2	4	2ヶ月に1回開催予定の運営推進会議が遅れることがある。	2ヶ月に1回の開催を遅れることなく実施する。	開催予定日を1年単位で月、日を決める。	1ヶ月
3	11	職員の個人面談が実施できていない。	最低年に1回の個人面談を実施する。	毎週最低1人の面談を実施する。 業務に支障の無いようシフトを考慮する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。